

## ■ 学術ポータルサイトの紹介

大学の研究成果を電子的に発信する窓口としての学術ポータルサイトを公開します。

「酪農学園大学/酪農学園大学短期大学部 学術研究コレクション (CLOVER (クローバー))」は以下を目的として構築されました。

[目的]

- ・ 機関の研究・教育成果を発信して共有する
- ・ 研究・教育成果を電子的に保存する
- ・ 研究・教育成果の可視性を高めて機関の認知度を上げる

本学の研究成果を大学外へ発信する位置づけから、学術研究コレクションが対象とするコンテンツは以下のようなものを中心とします。

[コンテンツ]

- ・ 本学発行の研究紀要等 (研究成果)
- ・ 本学教員が上記以外に発表・公開した研究成果としての論文、データ、実験結果等
- ・ 学位論文、科研報告書等の研究・教育の成果
- ・ 本学教員の教育・学習上の素材

## ■ 学内試験公開について

「酪農学園大学/酪農学園大学短期大学部 学術研究コレクション (CLOVER)」を学内において試験的に公開します。

今回の試験公開で閲覧・検索できるコレクションは酪農学園大学紀要となっています。

[公開する紀要]

『酪農学園大学紀要 自然科学編』、『酪農学園大学紀要 人文社会科学編』  
27 巻 2 号 (2003 年 4 月発行) ～ 33 巻 1 号 (2008 年 10 月発行)

※ 「酪農学園大学紀要投稿規程 第 6 条」により著作権が紀要委員会に譲渡された論文です。

[公開サイト]

<http://clover.rakuno.ac.jp/>

[公開日]

2009 年 2 月 9 日 (月) ～

## ■ 今後の予定

2009年4月の本公開に向けコレクションの充実を図るため、コンテンツの収集をします。まずは、以下のコンテンツの収集に向け作業を開始します。

1. 『酪農学園大学紀要』 27巻1号(2002年10月発行)以前の紀要論文の許諾確認(著作権処理)と登録処理
2. 『酪農学園大学紀要』 33巻1号(2008年10月発行)の巻末「学術研究発表集録」に掲載された論文等著作物の許諾確認(著作権処理)と登録処理

## ■ お願い

論文等著作物をコンテンツとして登録処理をするにあたり、著者・出版社への許諾確認(著作権処理)が必要となります。そのため、論文の筆頭著者へ許諾に関するご連絡を差し上げます。この一連の処理作業をコンテンツ作成専門の業者へ委託しております。

[委託業者]

**株式会社アグレックス 札幌支店**

**札幌市中央区北1条東4-8-1 サッポロファクトリー フロンティア館 4F**

以下のご連絡を差し上げます。

1. 『酪農学園大学紀要』 27巻1号(2002年10月発行)以前の紀要論文の許諾確認(著作権処理)
2. 「学術研究発表集録」に掲載された論文等著作物をコレクションに掲載する場合の許諾確認(著作権処理)とコンテンツの収集

利用にあたってご意見、ご感想をメールでお寄せください。

[連絡先]

酪農学園大学・酪農学園大学附属図書館 図書館事務課長 伊藤眞美

メールアドレス：[clover@rakuno.ac.jp](mailto:clover@rakuno.ac.jp)